

◇会の活動

- 2016 年 4 月 16 日 第 22 回総会開催（参加 24 名）
2016 年 4 月 16 日 講演会「なぜ止まぬ道路建設 高速と都市計画道路」開催（講師：橋本良仁さん）
2016 年 4 月 17 日 世話人会で 2016 年度世話人体制確認（代表：榊原茂典 ほかに世話人 7 名）
2016 年 4 月 17 日 会の新メールアドレス kuruma@toinaosu.org
2016 年 5 月 13 日 市原刑務所で講演「これからのクルマ社会」（榊原）
2016 年 6 月 8 日 会の twitter を開設
2016 年 6 月 19 日 東京ミーティングにおいてレクチャー「脱化石燃料・脱原発 実現に向けてのいくつかのトピックス」と意見交換。（杉田（正）、高島、足立、榊原）
2016 年 9 月 22 日 横浜カーフリーデーは雨天のため中止
2016 年 9 月 25 日 京都で交流会を開催。（企画：奥田、青木。参加 8 名、榊原代表を含む）
2016 年 11 月 19 日 世界道路交通被害者の日 前夜キャンドルナイトに会員が参加（佐藤）
2016 年 11 月 20 日 世界道路交通被害者の日・北海道フォーラム 2016 に協力（前田、長谷）
2016 年 12 月 21 日 国土交通省自動車局を訪問、STOP ペダルの説明と踏み間違い対策としての必要性を訴える。（榊原、南、星野、佐藤）
2017 年 1 月 24 日 「高齢ドライバーによる事故についての声明」を発表（担当：杉田（正）、榊原、足立）

東京ミーティング 6 回開催（担当：杉田（正））

- 6 月 19 日(日) 千代田図書館
8 月 26 日(金) 千代田図書館
10 月 22 日(土) 千代田図書館
12 月 24 日(土) 千代田図書館
2 月 17 日(金) ムーブ町屋
3 月 19 日(日) ムーブ町屋

会報 84 号、85 号、86 号、87 号を発行。（担当：林、足立、榊原、富田）

ブログ（2017 年 1 月の実績）

- ブログ版「クルマ社会を問い直す会」閲覧数：9～53 人／日、月計 592 人、平均 19.1 人／日
ブログ「脱クルマフォーラム」 閲覧数：63～159 人／日、月計 3081 人、平均 99.4 人／日
ブログ「歩行者の道」 閲覧数：12～57 人／日、月計 580 人、平均 18.7 人／日

◇会員個々の活動（会報等で報告されたもの）

- 2016年7月 茨城県龍ケ崎市「市長への手紙」に応募し、返信をもらう。（木村）
2016年8月29日 2016年2月11日設立の自転車ルール教習所（クルマ社会を問い直す会から高橋、稲見、富田が参加）が第1回自転車ルール指導者研修会を開催。（高橋、稲見）
2016年11月6日 北海道合同教育研究全道集会の分科会でレポート「道路における自転車走行の問題」（江見）
2016年11月9日 自転車ルール教習所が第2回自転車ルール指導者研修会を開催。（高橋、稲見）
2016年11月30日 山口県下関市環境基本計画（案）の「都市計画道路の整備推進」に対して意見提出（林）

（添付資料）社会の動き

- 2016年5月20日 官民ITS構想・ロードマップ2016（首相官邸IT総合戦略本部）
2016年5月26日 自動走行システムに関する公道実証実験のためのガイドライン（警察庁）
2016年6月27日 第1回自動運転の段階的実現に向けた調査検討委員会（警察庁）
2016年7月10日 参議院選挙（投票日）
2016年7月12日 国交省「バックカメラ」を義務づける方針。視覚障害者死亡事故を受け
2016年7月19日 安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン改定（自転車通行空間整備を促進）
2016年7月31日 東京都知事選挙（投票日）小池百合子当選
2016年8月11日 ゲーム「ポケモンGO」のながら運転で交通事故（被害者は後に死亡）
2016年9月26日 JAF調査発表。歩行者が渡ろうとしている「信号機のない横断歩道」で9割以上のクルマが止まらない
2016年10月13日 東北自動車道と新東名高速道路の一部区間で、試験的に制限速度を時速110キロへ引き上げると発表
2016年11月18日 JR北海道が「単独では維持困難」な路線を発表
2016年12月 ペダル踏み間違い事故が続発して、ペダル踏み間違い事故防止装置に注目が集まる。
2016年12月9日 自転車活用推進法が国会で可決成立。
2016年12月21日 国土交通省、自動ブレーキの普及など安全対策の策定について、軽自動車メーカー4社に要請
2017年1月16日 警察庁、高齢ドライバーの交通事故を防止する対策について有識者会議。
2017年1月25日 経産省・国交省、自動ブレーキなどの先進安全技術普及促進の共同会議。高齢ドライバー事故多発を受け
2017年1月26日 衆議院予算委員会で議員から、多発する高齢者の事故について質問し、先進安全装置の装備支援を要望した。安倍総理は、検討会を立ち上げているので年度内には結論を出したいと答弁。
2017年2月16日 政府は、完全自動運転の実現に向けて、制度整備の大綱を2017年度中に策定する方針を決定
2017年3月22日 国交省など4省庁、自動ブレーキ認定制度の開始と、ペダル間違い防止装置安全基準策定を来年度にもという方針。